

プレスリリース

安全保障理事会

SC/12513-DC/3656

2016年9月9日

朝鮮民主主義人民共和国による核実験実施に関する安全保障理事会報道声明

以下の安全保障理事会報道声明が、ニュージーランドのジェラルド・ヴァン・ボヘメン安保理議長により本日発出された。

安全保障理事会理事国は、2016年9月9日に朝鮮民主主義人民共和国（DPRK）により実施された核実験から生じる重大な状況に対処するため、緊急協議を開催した。

安全保障理事会理事国は、安全保障理事会諸決議 1718 (2006)、1874 (2009)、2087 (2013)、2094 (2013)、および 2270 (2016) 並びに不拡散体制の明白な違反且つ紛れもなく無視したものであり、またそれによって国際の平和および安全に対する明白な脅威が存在し続けている、この実験を強く非難する。

安全保障理事会理事国は、理事国が、別の朝鮮民主主義人民共和国の核実験の場合には、更なる著しい措置を講じるその決意を以前表明したことをまた想起する。

この公約およびこの違反の重大さに沿って、安全保障理事会理事国は、安全保障理事会決議というものにおける第 41 条の下での適切な措置について直ちに活動し始めるつもりである。